

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

2

No.1002

令和4年

[2022]

月号



県政最前線

県オリジナル品種で 農業の未来を拓く

県オリジナル品種「きゅうき」を収穫する農家(有田市)

けん 県オリジナル品種で のうぎょう 農業の未来を拓く みらい ひら

けんちようのうりんすいざんそうむかけんきゆうすいしんつ
県庁農林水産総務課研究推進室 ☎073-441-2995
けんちようかじゆえんげいか
県庁果樹園芸課 ☎073-441-2902

本県の農林水産業は、地域経済や雇用を支える重要な産業ですが、近年、担い手の減少や高齢化、耕作放棄地の増加などの課題をかかえています。

このような状況のなか、県では、農林水産関係者などから研究テーマを募集し、ニーズを反映した研究を実施する「農林水産競争力アップ技術開発事業」を創設するなど、収益性の高い農林水産業の実現に向けて、試験研究に取り組んでいます。

今回は、本県の農業産出額の大半を占める果樹、野菜、花きを中心に、県オリジナル品種の育成や普及などの取組を紹介します。



大玉で美しく、食味よし 紀州てまり



現在、「紀州てまり」より1週間程度早く収穫可能で、シャキシャキとした食感で食味が良い「紀州あかね」も育成しています。

本県の主力品種「刀根早生」(渋柿)の出荷が集中する10月上旬から、その後「富有」(甘柿)の出荷が集中する11月中旬までの間に出荷できる甘柿の育成が望まれており、かきもも研究所では、10月下旬頃から収穫できる「紀州てまり」を育成し、令和2年から出荷が始まっています。

「紀州てまり」は、糖度が17%程度と高く、食味も良く、「富有」より大きい上に、果皮に亀裂の入る条紋などの生理障害がほとんど発生しないため、外観が良好という優位性のある完全甘柿です。



研究 開発

はるき 春の紀州を感じる



果樹試験場では、収穫時期の異なる県オリジナル品種を切れめなく出荷する「カンキツのシリーズ出荷」の実現をめざしています。平成24年には9月中下旬に出荷できる極早生温州みかん「YN26」を育成し、平成26年には、浮皮が少なく良品質で、12月から出荷できる中生温州みかん「きゅうき」を現地枝変わり系統から県とJAで選抜し、品種登録の支援を行いました。

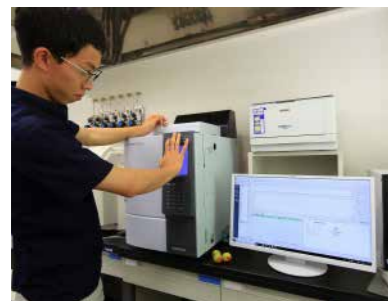
さらに、新たな中晩柑として、3月から出荷でき、高糖度でさくさくした食感の「はるき」を育成しました。皮がむきやすいので手が汚れず、果実の袋が薄いことから非常に食べやすい特徴があり、令和3年に品種登録されました。



「はるき」に続くカンキツも育成しています。

次々と育成される 県オリジナル品種

黒星病に強く、受粉樹に活用できる 星秀



果実成分の分析により、新たな品種育成も行っています。

「南高」は本県を代表する全国ブランドとして有名ですが、開花期の気象条件によって、収穫量が左右されることがあります。

そこで、うめ研究所では、受粉が安定し、主要病害の黒星病に強く、「南高」と同時期に開花する「星秀」を育成しました。

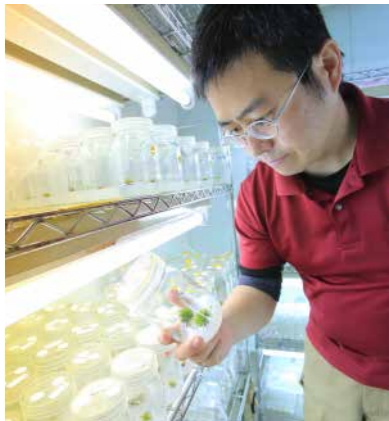
この品種は、減農薬栽培によるコスト削減などが期待されるほか、受粉樹としての活用により「南高」の安定生産にも寄与することが見込まれます。

また、ICT(情報通信技術)やロボット技術などを活用し、省力化を図る「スマート農業」の実証実験にも積極的に取り組んでおり、スマート農業の導入などを視野に入れた省力的樹形も検討しています。





低温管理でも生育が良く、多収量
 きしゅう
**紀州ファインライラック、
 紀州ファインオーシャン**



スターチスは、本県が出荷量、栽培面積ともに全国1位の品目です（令和2年産花き生産出荷統計）。
 暖地園芸センターでは、これまで「紀州ファインシリーズ」として10品種を育成しており、この度、青色品種の「紀州ファインライラック」と「紀州ファインオーシャン」の2品種を新たに育成しました。
 この品種は、ハウス内の夜温管理を通常より低温の2℃または無加温にしても、1株あたりの切り花本数が既存の県オリジナル品種より多く、燃油コスト削減も期待できるという優位性をもっており、産地への普及に取り組んでいきます。



スターチスは、本県が出荷量、栽培面積ともに全国1位の品目です（令和2年産花き生産出荷統計）。



辛いししとう **ししわかまる**



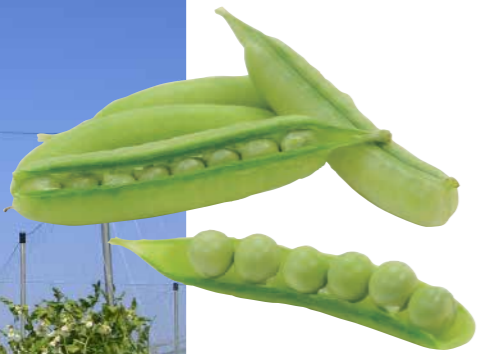
出荷前にJAの組合員らが検品をする様子



ししとうは、栽培条件によって辛い果実が発生することがあり、外観からは区別ができないため、消費者から敬遠される要因となっていました。
 そこで、暖地園芸センターでは、京都教育大学と連携し、在来品種「紀州ししとう1号」とピーマンとの掛け合わせなどを繰り返して、7年の歳月をかけ、辛み成分が発生しない「ししわかまる」を育成しました。
 現在、県内の各産地で試験栽培を開始しており、市場では高値で取引された実績もあり、産地の収益向上が期待されています。また、辛みが苦手な方でも安心して食べられるという利点を活かして、販路として業務用にも提案できる強みがあります。



みつまる
草丈が低く収穫しやすい 光丸うすい



本県のえんどうは、出荷量で全国第2位（令和2年産野菜生産出荷統計）を誇っており、暖地園芸センターでは、うすいえんどうの「きしゅううすい」や、きぬさやえんどうの「紀州さや美人」などの県オリジナル品種を育成してきました。しかし、主力品種である「きしゅううすい」は、ハウス栽培では草丈が伸び、収穫や整枝などの作業性に課題があったことから、草丈が低い短節間品種の育成が求められました。
 そうした中、みなべ町内で節間の短い系統が発見され、さやの形質が主要品種と同等で、草丈が低く、収穫時の作業効率が良い有望種であったため、産地関係者の協力のもと特性調査を実施するなど、品種登録支援を行いました。
 この「光丸うすい」は、省力化が図られる優良品種として、栽培技術の確立などが進められています。



病気に強く、極早生で良食味 **紀の香**



「紀の香」は、平成30年に品種登録され、農家での栽培も始まっています。現在、その品種特性を活かした栽培技術の開発を進めています。

農業試験場で育成されたいちご「まりひめ」は、大粒で、甘みが強く、ほどよい酸味特徴で、現在、県内のいちごの主力品種となっています。しかし、株が枯死する炭そ病に弱く、安定生産には熟練の栽培技術が求められるため、同試験場では、「まりひめ」と同程度の糖度で炭そ病に強い、極早生の「紀の香」を育成しました。
 11月中旬から収穫できる「紀の香」の登場で、「まりひめ」とともに県産ブランドいちごによる産地の活性化が期待されています。

生産
販売

県オリジナル品種の
普及

試験研究だけでなく、新品種や新技術を生産現場へ伝え、産地づくりを支援するとともに、地域の課題や要望を把握することも重要です。県では、振興局農業水産振興課に普及指導員を配置し、地域と行政を結ぶ普及活動などを積極的に進めています。

インタビュー

大原康平さん

(「紀州てまり」を栽培)



宮本遼さん
(「きゅうき」を栽培)

令和2年から「ししわかまる」の試験栽培を始め、2作目となる昨年は、普及指導員の助言で、主枝を上から吊り下げる誘引法を導入しました。その結果、収穫時の姿勢が楽になり、さらに、株の中まで光が当たるため、まっすぐな形の実が収穫できるようになりました。今後は、近隣農家と協力し、辛い期待の新品種「ししわかまる」を盛り上げていきたいと思っています。



上田誠治さん
(「ししわかまる」を栽培)



「紀州てまり」は、「刀根早生」の収穫後に、切れ目なく収穫できる甘柿として貴重な品種です。人気も高く、大阪での販売イベントでは、あっという間に完売するほど盛況でした。大玉で美しいので、進物用としても喜ばれます。



普及指導員とともに「紀州てまり」の育成状況を確認

農業に興味があり、県農林大学校の社会人過程を経て就農しました。現在は、農業次世代人材投資資金の交付を受けながら、主にみかんを栽培しており、普及指導員のアドバイスなどを参考に、品種特性に応じた栽培方法を試行錯誤しています。

「きゅうき」は、苗木を植えて6年目ですが、皮と実の間に隙間ができる浮皮になりにくいため、果実が傷まず長持ちするなどの利点があります。今後は、成熟期の遅い晩生みかんも積極的に導入したいと考えています。



販路開拓も進んでいます

県では、新たに育成された新品種の認知度向上のほか、従来品種の販路開拓も進めており、糖度基準を満たしたみかんの厳選出荷や首都圏でのプロモーション、海外輸出の強化などを行っています。



首都圏の高級百貨店で「紀州てまり」をPR販売



東京ビッグサイトで、県産農産物の「美容」に関する機能性の魅力を発信



JAと連携して、光センサー選果により糖度基準を満たしたみかんを厳選出荷



日本で初めて和歌山からベトナムに温州みかんを輸出

リキュール類で全国初のGI指定!!

けんちょうしょくひんりゅうつか 県庁食品流通課 ☎073-441-2814

令和2年9月、「和歌山梅酒」がリキュール類では全国初となる酒類の地理的表示(GI:Geographical Indication)の指定を受けました。

GIとは、地域で長年育まれた伝統と特性を有し、その品質等の特性が生産地と結びついている農林水産物や食品の名称を知的財産として保護するもので、県では、「紀州金山寺味噌」や「わかやま布引だいこん」も登録されています。

今回は、「果樹王国」和歌山の梅で作られた「和歌山梅酒」を紹介します。

世界に誇る和歌山の梅

全国の生産量の6割以上を占める本県の梅は、みなべ・田辺地域を中心に生産され、その生産システムは「みなべ・田辺の梅システム」として、世界農業遺産に認定されています。

そのような、世界に誇る和歌山の梅で作られた梅酒が、生産地の特性と品質が結びついた信頼のブランドとして認められ、GI指定を受けることができました。



※和歌山梅酒とは、本格梅酒(うめ・糖類・酒類のみを原料とする梅酒)のうち、県内で収穫された新鮮な青梅または完熟梅のみを使用するなど、一定の生産基準により品質が保証されているものとして「GI和歌山梅酒管理委員会」の審査で認められた梅酒。

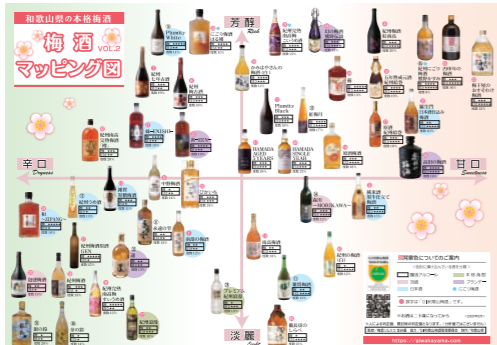
和歌山梅酒の品質

梅酒製造関係者などによる「GI和歌山梅酒管理委員会」の審査をクリアした梅酒だけが「和歌山梅酒」に認定され、確かな品質が保証されたものとして、統一のロゴマークを表示できます。



和歌山梅酒のPR

県では、本格梅酒を辛口～甘口、芳醇～淡麗で分類し、好みの味を選択しやすいよう作成した「梅酒マッピング図」を活用し、認知度の向上や海外への販路開拓などに取り組んでいます。



しょうがいしゃふくし
障害者福祉バス(4～9月)

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込
対:障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体
定:22回分 **抽選**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに県子ども・女性・障害者相談センター
〒641-0014和歌山市毛見 1437-218
☎073-445-5311 FAX073-446-0036
✉e0404021@pref.wakayama.lg.jp



自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしやうねん いえ
青少年の家

きほく せいしやうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

おやこ
親子キャンプ

野外料理をしよう
時:3月12日(土)～13日(日)1泊2日
対・定:親子10組 **先着順**
費:4,000円/人
申:2月26日まで



しらすき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

サバイバルキャンプ

テント泊、野外炊飯、寝床作り
時:3月5日(土)～6日(日)1泊2日
対:小学5年～中学3年生
定・費:30人 **先着順** 3,800円
申:2月19日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ

〇〇青少年の家

さいしん いがく いりやう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ:植物の酸化ストレス防御機能を利用したアンチエイジング
時:2月1日(火)9:00～3月1日(火)17:00
場:自宅などからオンライン
問:県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
和歌山県立医科大学

さいしゅうしよく てんしよく
**再就職・転職のための
合同企業説明会**

時・場:①2月13日(日) 紀南文化会館(田辺市)②2月20日(日) 橋本市産業文化会館③2月25日(金) 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
いずれも13:00～16:00
申・問:電話、FAX、インターネットで住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、参加希望日時を前日までに(株)キャリア・ブレスユー
☎073-488-3002 FAX073-424-0230
はたらコーデわかやま
※一時保育は要予約

ユーアイ てんしよく
UIターン転職フェア

時・場:3月6日(日) 13:00～15:00
自宅などからオンライン
申・問:電話、Eメール、インターネットで住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを前日までに(株)キャリア・ブレスユー
☎073-488-3002
✉jobcycle@c-blessyou.co.jp
はたらコーデわかやま

わかやまけんたんじやう きねんしきてん
和歌山県誕生150年記念式典

時:3月21日(祝)12:30～17:00
場:県民文化会館(和歌山市)
定:1,800人 **抽選**
申・問:郵送、FAX、インターネットで住所、氏名、電話番号を2月16日までに(株)テレビ和歌山150年記念式典係
※1組2名まで申込可
〒640-8533和歌山市栄谷151
☎073-455-5721 FAX073-452-7380
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県150年

み み かた
**見えない・見えにくい方の
ための交流サロン**

時:3月5日(土)13:30～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を2月27日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

しんたいしょうがいしゃ
身体障害者パソコンボランティア

外出困難な在宅の身体障害者に、自宅などでパソコン操作を支援するボランティアを養成・派遣
①ボランティア養成講座
時:2月19日(土)・20日(日)
いずれも9:30～15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 **先着順**
②ボランティア派遣
時・場:随時 身体障害者の自宅など
対:外出困難な在宅の重度身体障害者
①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号、(②のみ性別)を①2月14日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp

どくしよすいしん
読書推進フォーラム

講演・アトラクション・シンポジウムなど
時:2月26日(土)13:30～16:40
場:県民文化会館(和歌山市)
定:500人 **先着順**
申:電話、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイト、市町村などで配布)を2月21日までに県教育庁生涯学習課
FAX073-441-3724
✉e5006001@pref.wakayama.lg.jp



けんなんびやう こ ほけんそうだん
**県難病・子ども保健相談
支援センターからのお知らせ**

①難病患者・家族交流会
時:2月20日(日)14:00～15:30
場:*県JAビル(和歌山市)
対・定:患者、家族 15人 **先着順**
申:電話、FAXで住所、氏名、電話(FAX)番号、参加人数を2月14日までに問合先
②難病の子ども家族会学習会
テーマ:障がいのある子たちとご家族のために～小児外科医として～
時:2月27日(日)13:30～15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対・定:病気や障害のある子供の家族、保健・医療・福祉・教育関係者など 35人 **先着順**
申:インターネットで所定の申込書を2月16日までに問合先
①②共通
問:県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520
FAX073-445-0603
※②のみ一時保育は要予約



けんだんじよきやうどうさんかく
**県男女共同参画センター
“りいぶる”からのお知らせ**

①キャリアデザイン講座
時:2月18日(金)10:00～17:00
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
対:県内在住・在勤の若手女性従業員
定:25人程度 **先着順**
②保育つき読書の時間
時:2月24日(木)10:00～12:00
場:*県男女共同参画センター(和歌山市)
対:保護者と子供(6カ月～未就学児)
定:10組 **先着順**
①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、(①のみ勤務先)、(②のみ子供の名前・年齢)を①2月12日②2月13日までに県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉①e0315011@pref.wakayama.lg.jp
②libre@sirius.ocn.ne.jp
※②のみ一時保育は要予約



けんめいしょうひやうしょうじゆしょうきねんでん
県名匠表彰受賞記念展

原幸男氏(紀州備長炭製炭士)の功績や作品を紹介
時:2月9日(水)～14日(月)9:30～17:00 ※14日は15:00まで
場:県民文化会館(和歌山市)
問:県庁文化芸術課



ふくし かいご ほいく
**福祉・介護・保育の
就職フェアわかやま**

時:3月5日(土)13:00～16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
問:県福祉人材センターハートワーク
☎073-435-5211
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

けんせいしんほけんふくし
**県精神保健福祉センター
からのお知らせ**

①わかちあいの会和歌山うめの花南紀交流会
講演、音楽会(歌と演奏)、交流会
時:3月12日(土)12:30～16:00
場:西牟婁振興局(田辺市)
対:交流会のみ大切な方を自死で亡くされた方
定:30人 **先着順**
申:電話、FAXで氏名、電話番号を会場、問合先
②依存症の理解を深めよう
専門医による講演、取組紹介など
時:3月13日(日)13:30～15:30
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
定:50人 **先着順**
申:電話、FAXで氏名、電話番号を3月4日までに問合先
③ギャンブルにともなう借金問題に関する弁護士相談会
時:3月12日(土)13:30～16:30
場:*県精神保健福祉センター(和歌山市)
定:4人 **先着順**
申:電話で氏名、電話番号、相談内容を3月4日までに問合先
①～③共通
問:県精神保健福祉センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193
※②のみ手話通訳・要約筆記は要予約



2月号の
おしらせ



今月のひとこと
お出かけの際はマスクの着用と、消毒・手洗いの徹底に気をつけて楽しんでほしいワン!

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 〇〇〇課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
🔍…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

ひじきのシフォンケーキ

加太産ひじきを使用した、全国的にも珍しいヘルシースイーツ。乾物とスイーツという驚きの組み合わせの中には、うま味や海の恵み、健康への思いが詰まっています。



株式会社野田商店 ☎073-482-3424

※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問：県庁広報課 ☎073-441-2032

プレミアム和歌山

抽選で5名様に
プレミアム和歌山推奨品

「ひじきのシフォンケーキ
(6個入)」をプレゼント!

2月21日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。また、県民の友WEBサイトの「プレミアム和歌山」からもご応募できます。



試験 しくん

けんのうりんだいがっこう がくせい
県農林大学校 学生

農学部(一般入学試験[後期])

学 科	園芸学科	アグリビジネス学科
定 員	30人	10人
修業期間	2年	
試験場所	農林大学校農学部(かつらぎ町)	
願書受付	2月9～17日	
試験日	3月2日(水)	

問：農学部

☎0736-22-2203



森林の立木を伐採するときには
事前の許可等が必要です

森林法の規定により、事前に伐採の許可や届出の手続きが必要です。また、10,000㎡を超える面積の森林を開発しようとするときは、県知事の許可が必要です。無許可や届出により立木を伐採した時は、森林法に基づき、3年以下の懲役または300万円以下の罰金等の罰則が適用される場合があります。

問：県庁林業振興課、県庁森林整備課、振興局林務課、市町村

バレンタインジャンボ宝くじ
発売

1等・前後賞合わせて、3億円のバレンタインジャンボ・2千万円のバレンタインジャンボミニが同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間：2月2日～3月4日

問：県庁財政課

司法書士による「相続登記は
お済みですか月間」無料相談

時：2月1～28日10:00～16:00

※土日祝を除く

場：県内各司法書士事務所【要予約】

問：県司法書士会

☎073-422-0568

和歌山県司法書士会

新たに森林の土地の所有者と
なった方は届出が必要です

新たに森林の土地の所有者となった方は、森林法の規定により、90日以内に取得した土地のある市町村に届出が必要です。(国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出をした場合は不要)

問：県庁林業振興課、振興局林務課、市町村

税務署からe-Tax申告の
ご案内

令和3年分の所得税などの確定申告の相談、申告書の受付・納付は2月16日～3月15日です。

贈与税は3月15日まで、個人事業者の消費税・地方消費税は3月31日が期限です。3密回避のため、ご自宅などからスマホでも申告できるe-Taxをぜひご利用ください。

問：税務署

確定申告書等作成コーナー

自動車の検査・登録手続きはお早めに

毎年3月は、自動車の検査や登録関係の手続(抹消登録、名義変更など)が最も多く、月末近くになると窓口が混雑します。できるだけ3月中旬までに手続をお願いします。また、お越しの際は、マスクの着用など新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願いします。

問：【登録手続】和歌山運輸支局 ☎050-5540-2065

【自動車税】税務課分室 ☎073-422-2150

わかやま飲食店
応援キャンペーン

県内飲食店の応援と非接触のキャッシュレス決済の普及促進のため、対象飲食店等で支払った額の最大20%相当をポイントで還元します。

対象キャッシュレス(QRコード)決済：auPAY、d払い、楽天ペイ、PayPay

時：2月28日まで

問：キャンペーン事務局

☎0120-880-537

紀の国森づくり税を延長します

和歌山県は、県土の77%が森林です。森林は、私たち県民に多くの恵を与え、特に県土の保全、水源のかん養などに欠かせないものとなっています。その森林を守り育て、次の世代に引き継いでいくために、平成19年度から導入している「紀の国森づくり税」を令和4年度から5年間延長することになりました。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問：県庁税務課

けんしけんじょうせいかはっぴょうかい
県試験場成果発表会

①農業試験場・暖地園芸センター
時：2月9日(水) [1] 9:30～12:00 [2] 13:30～15:00
場：農業試験場(紀の川市)

②かき・もも研究所
時：2月15日(火) 13:30～16:00
場：那賀振興局(岩出市)

③林業試験場
時：2月15日(火) 13:30～16:00
場：上富田文化会館(上富田町)

④果樹試験場
時：2月16日(水) [1] 10:30～12:15 [2] 13:30～15:00
場：果樹試験場(有田川町)

⑤うめ研究所
時：2月22日(火) 13:30～15:15
場：ホテル&リゾート和歌山みなべ(みなべ町)

⑥水産試験場
時：2月22日(火) 13:30～15:30
場：情報交流センター Big・U(田辺市)

①～⑥共通

問：県庁研究推進室

※定員・申込方法など詳しくはWEBサイトを要確認



とくべつしえんきょういけいけいはつ
特別支援教育啓発セミナー

テーマ：特別支援教育とICT
講師：風早史子氏(東京大学先端科学技術研究センター特任研究員)

時：3月11日(金)～18日(金)

場：自宅などからオンライン

申・問：郵送、FAX、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を2月25日までに県教育庁特別支援教育室 FAX073-441-3652



としよしつ
“りいぶる”図書室

ブック
ラッキーBOOKキャンペーン

スタッフおすすめの本や絵本を袋詰めした「ラッキーBOOK」を貸出

時：2月1日～3月13日

※図書利用カードを持っていない方は本人確認ができるものを要持参

場：*県男女共同参画センター(和歌山市)

問：会場 ☎073-435-5245



ほうそうだいがく にゅうがくせい
放送大学 4月入学生

心理学・福祉・経済など幅広い分野を学べる通信制大学

対：18歳以上(教養学部の科目履修生・選科履修生は15歳以上、大学院の修士全科生・博士後期課程は選考)

申・問：電話、インターネットで3月15日までに放送大学和歌山学習センター ☎073-431-0360

放送大学和歌山学習センター

かんきょうしょう
わかやま環境賞

県内において優れた環境保全活動を行う方を表彰

対：県内を拠点とする団体・個人 (選考)

※自薦、他薦は不問

申・問：郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を2月28日までに県庁環境生活総務課、県立保健所(支所)



きんゆうけいざいこうえんかい
金融経済講演会

テーマ：悪質商法にだまされないために
講師：多田文明氏(詐欺・悪質商法ジャーナリスト)



時：3月6日(日) 13:30～15:00

場：和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定：100人 (先着順)

申・問：郵送、FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県金融広報委員会 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階

☎073-426-0298 FAX073-433-3904

和歌山県 知るぽると

※手話通訳あり

しゅうかん しみんこうかいこうざ
アレルギー週間 市民公開講座

アレルギー診療に携わる医師による講演

時：2月26日(土) 14:00～16:00

場：自宅などからオンライン

定：500人 (先着順)

申：インターネットで2月24日までに日本アレルギー協会関西支部「第28回アレルギー週間 市民公開講座」事務局

問：県庁健康推進課



かつどう
わかやまごみゼロ活動

県内在住の方または県内事業者が実施するごみの散乱防止に関する活動を認定・支援

申・問：郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県庁循環型社会推進課 FAX073-441-2685

☎e0318001@pref.wakayama.lg.jp



しょくひん せいかついせいせいか
食品・生活衛生課からの
お知らせ

①食の安全シンポジウム
テーマ：無添加食品は体によいのか? ～正しく情報を理解していますか～

時：3月6日(日) 13:30～16:00

場：*県JAビル(和歌山市)

定：100人 (先着順)

②食の安全意見交換会

テーマ：食中毒について

～考えよう、家庭での食中毒リスク～

時：3月10日(木) 14:00～15:20

場：有田振興局(湯浅町)

定：20人 (先着順)

①②共通

申・問：郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①2月25日②3月3日(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は①2月16日②2月21日)までに

県庁食品・生活衛生課

FAX073-432-1952

☎e0316001@pref.wakayama.lg.jp



ちいきねこたいさく
地域猫対策セミナー

講師：中本宣子氏(NPO法人ワンニャン会理事長)

時・場：①2月11日(祝) 和歌山市東部コミュニティセンター②2月23日(祝) 東牟婁振興局(新宮市)

いずれも13:30～16:00

対：野良猫で困っている方や自治会関係者など取組に興味のある方

定：①80人②30人 (先着順)

申・問：電話、Eメールで氏名、電話番号、希望会場を

県庁食品・生活衛生課

☎e0316003@pref.wakayama.lg.jp



相談

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

心の悩み相談

●**こころの電話**
常設相談 ☎073-435-5192
日時/平日9:30～12:00、13:00～16:00
●**自殺防止相談**「はあとライン」
常設相談 ☎0570-064-556
日時/毎日24時間
●**ひきこもり相談**「いっぽライン」
常設相談 ☎073-424-1713
日時/平日9:00～17:45

警察相談

常設相談 日時/毎日24時間
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

福祉の苦情相談

常設相談 場所/県福祉サービス運営適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県社会福祉協議会内)

外国人相談

常設相談 日時/【英語】【中国語】月～日曜(水曜除く)10:00～17:00
【フィリピン語】月・木・土曜10:00～16:00
【ベトナム語】木曜10:00～16:00
※各言語要予約
場所/県国際交流センター(和歌山ビッグ愛8階)

消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター ☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)
※土日は電話のみ10:00～16:00
場所/県消費生活センター紀南支所 ☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

児童相談所全国共通ダイヤル

虐待対応 ☎189(無料)
相談専用 ☎0120-189-783(無料)
常設相談 日時/毎日24時間

県民相談

交通事故相談 ☎073-441-2359

常設相談 場所/県庁県民相談室、県庁交通事故相談所
相談 日時/要問合せ
場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903 東牟婁振興局 ☎0735-21-9611
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県庁県民相談室、県庁交通事故相談所、振興局、海南保健所、串本町文化センター

人権全般・同和問題相談

常設相談 場所/県人権啓発センター(和歌山ビッグ愛2階) ☎073-421-7830
※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興局でも実施しています。
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県人権啓発センター ☎073-435-5420
※振興局からのオンライン相談も可

医療安全相談

常設相談 場所/県庁医務課
日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00
※県内各保健所担当課でも実施しています。
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県庁医務課

女性・男性相談

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”(和歌山ビッグ愛9階)
総合相談 電話など(常設、月曜休館)
専門相談 カウンセリング・法律相談(女性のみ)、男性相談
日時/要問合せ

性暴力被害相談

常設相談 日時/毎日24時間
※22:00～翌9:00、年末年始はコールセンター
場所/わかやまmine(マイン)

若者総合相談

若者総合相談 ☎0736-32-0874 ☎0739-24-0874

常設相談 場所/若者サポートステーション With You(和歌山・橋本・田辺)
日時/平日10:00～17:00

若者等就職相談

常設相談 日時/月～日曜(火曜・祝日除く)9:30～18:00
場所/ジョブカフェわかやま

労働相談

常設相談 ☎073-436-0735
日時/火・水・木・金曜16:00～20:00 土・日曜10:00～16:00
※面接相談は要予約
場所/労働情報センター(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781
日時/毎月第1・3水曜13:00～15:00
場所/県庁労働委員会室

今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示 **イ** はイベント

青字施設を無料開放しています
近代美術館・博物館:2月6日(日)、3月6日(日)
自然博物館:2月9日(水)、3月9日(水)
紀伊風土記の丘:2月1日(火)、3月1日(火)

県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「20世紀からおみやげ。近現代美術のたのしみ」 2月5日(土)～3月27日(日)
展 コレクション展2022～冬春 特集展示「バンカとその師・仲間たち」 2月8日(火)～4月17日(日)

県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 企画展「仏像は地域とともに－みんなで守る文化財－」～3月6日(日)

県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
展 標本作品展 2月23日(祝)～27日(日)
イ 恐竜をさがせ!! 3月6日(日)13:00～16:00
場:山本地区(広川町)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:30人 **抽選** 2月20日まで
イ 巨大アンモナイトをさがせ!! 3月20日(日)13:00～16:00
場:栖原地区(湯浅町)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:20人 **抽選** 3月6日まで

県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)
イ みんなでつくろう!夢の博物館 2月27日(日)13:00～16:30
対・定・申:小学生以上 15人 **先着順** 2月11日13:00～
イ マツシタ先生と観る風土記の植物④ 3月5日(土)13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 15人 **先着順** 2月17日13:00～
イ 古墳公開 3月6日(日)13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 50人 **先着順** 2月18日13:00～

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9 (県立情報交流センター Big・U内)
いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜
県立図書館
イ デイタイムコンサート 3月4日(金)12:00～12:30
定:100人 **先着順**

片男波公園 万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

日曜体験教室 樹脂粘土(プリモ)で節句の飾りを作ろう 2月20日(日)13:30～15:30
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費:10人 **先着順** 1,500円 事前申込
イ 古典学習セミナー「源氏物語を楽しむ(全3回)」
①2月27日(日)②3月13日(日)③27日(日) 14:00～15:30

対・定:中学生以上 各10人 **先着順**
費・申:600円(全3回分) 事前申込
イ 第12回万葉バスツアー 3月6日(日)7:45～16:45
場:奈良県立万葉文化館、国営飛鳥歴史公園館など
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・費・申:20人 **先着順** 6,800円 事前申込

県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜

2月の花ごよみ
梅、ツバキ、クリスマスローズ、洋ラン、シクラメン
展 早春の洋ラン展 2月11日(祝)～13日(日)
イ 洋ランの育て方教室 2月13日(日)9:30～12:00
定・費・申:20人 **先着順** 300円 事前申込
展 第11回緑和会盆栽展 2月19日(土)～20日(日)

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00
イ 第9回南紀熊野ジオパークフェスタ
講演会、ジオパーク活動の紹介、地場産品販売など
2月11日(祝)11:00～16:00
場:那智勝浦町体育文化会館

県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①2月2日(水)・13日(日)・27日(日)、3月13日(日)・17日(木)・27日(日)11:00～
②2月21日(月)11:00～③2月25日(金)11:00～
場:①県動物愛護センター②新宮保健所串本支所
③湯浅保健所
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

広告



和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」の

わかやまさんぽ

和歌山県内の市町村の魅力を「きいちゃん」が紹介！

今回は
みなべ町



日本一の梅のまち

みなべ町での梅栽培の歴史は古く、長年の研究を経て育成された「南高梅」は、トップブランドとして高い評価を受けています。ほかにも、高度な製炭技術で作る「紀州備長炭」も有名です。また、海岸線沿いには景勝地も多く、本州一のアカウミガメの産卵地で知られる「千里の浜」や、かつて熊野詣の人々が歩いた熊野古道の一部として、歴史を感じる見所もたくさん。この時期は、観梅とあわせてみなべ町をお散歩しませんか。



一面に広がる梅の花がきれいだワン

南部梅林 日本一の梅の里に広がる梅林では、観梅時期になると白い花などが山肌を覆う景色を一望できます。

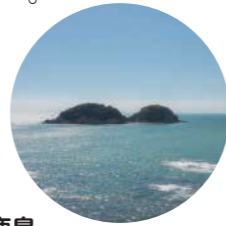
千里の浜

長さ1.3kmの美しい砂浜。熊野古道紀伊路の中では唯一、砂浜を歩くスポットです。



鹿島

みなべ湾に浮かぶ周囲約1.5kmの町のシンボル。古くから神の島として崇められています。



道の駅

みなべうめ振興館 梅の歴史や特徴を楽しく学べる展示や、お土産を揃える物産コーナーもあります。



お問い合わせは
みなべ観光協会
☎0739-74-8787



きいちゃんのイチオシ

梅干 薄い皮の中にたっぷりの果肉が詰まった紀州南高梅は絶品！



梅酒 紀州南高梅を使用してつくる梅酒。お気に入りの味を見つけるのも楽しみのひとつ！



紀州備長炭

昔から受け継がれた製炭方法で、県木でもあるウバメガシなどを原料に作られる固くて良質な白炭。



新型コロナウイルス感染症について

※令和4年1月7日時点の情報に基づき作成しています。

●新型コロナワクチンの3回目の追加接種が始まっています

ワクチンの2回目接種完了から原則8カ月以上が経過した方のうち、まずは18歳以上の方を対象にワクチン接種券を送付しています。

ワクチンの感染予防効果は、2回目接種後、時間とともに低下し、追加接種することで、より高い免疫が得られることなどが報告されています。特に、重症化リスクが高い方、介護従事者などの重症化リスクが高い方との接触が多い方、医療従事者などの感染リスクが高い方は、感染拡大や重症化を防止するため、ぜひ3回目のワクチン接種をお願いします。

また、1回目・2回目のワクチン接種予約も、引き続き受け付けていますので、まだ接種されていない方は、早めに予約しましょう。

●接種後も感染予防対策を

ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありませんので、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、換気、マスクの着用、消毒の励行など、基本的な感染予防対策の徹底を引き続きお願いします。



●ワクチン接種についての問い合わせ

●ワクチン接種全般に関する問い合わせ
(接種の手続きなど)

各市町村の窓口



●専門的な相談(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)

和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター

☎073-441-2593 FAX073-431-1800

受付時間 9:00~18:00(土日祝含む)



若者たちが輝く 和歌山へ

わかもの 若者は、地域の将来を担う宝です。一人ひとりが、大きな可能性を秘めています。若者たちがその可能性を伸ばし、それぞれが力を発揮して輝くことが、和歌山の明るい未来につながります。

しかし、さまざまな困難を抱え、本来持っている力を発揮できていない若者も、現実には少なくありません。必要なのは、若者一人ひとりの良いところに目を向け、温かく見守り、支え、育てることではないでしょうか。

県では、「若者サポートステーション With You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるように支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

わかものそごうそだん
若者総合相談

げつ きんよう 月~金曜 10~17時
しやくじつ ねんまつ ねんしとう のぞ (祝日、年末・年始等を除く)

(わかやま) ☎073-428-0874
(きのかわ) ☎0736-32-0874
(なんき) ☎0739-24-0874

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
2月 6日 わかやまNO! DRUG! フェスティバル
2月13日 魅力が満載!「プレミア和歌山」
2月20日 健康でいきいきと暮らし続けるために
2月27日 知事と語る

県民チャンネル
月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

第21回 和歌山県 市町村対抗ジュニア駅伝競走大会
交通規制のお知らせ

2月20日(日)
11:00~
紀三井寺公園スタート

当日10:45頃~12:50頃まで、区間ごとの交通規制と感染症予防のため沿道での応援自粛にご協力をお願いします。

各市町村代表の小・中学生が和歌山市内(紀三井寺公園~和歌山マリーナシティ~和歌浦~雑賀崎~県庁)の21.1km(10区間)を駆け抜けます。
問:県教育庁スポーツ課

通行禁止 通行規制 通行可能 車線規制あり

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



2つの総点検

災害は忘れた頃にやってくるという諺がありますが、至言だと思えます。災害の時のことをいつも思い出し、考えながら、常に対策と心構えを怠らないことが大事です。その時、将来起こりそうなことを予測し、対策を立てておくことは、人間の能力に限りがあるので、かなり難しいと思えます。しかし、起こったら、それを教訓に、二度と起こすまいと対策を整備しておくことはそんなに難しいわけではありません。また、他で同じような事が起こらないか、災害の教訓を生かして考えることも大事であります。この見地から、和歌山県では、最近2つの総点検を全県的に実施しています。

1つは、令和3年7月3日、熱海市伊豆山地区で発生した盛土の崩壊による土砂災害です。報道などでだんだんと分かってきたことですが、安全対策を怠った業者もいけないと思えますが、それを看過してきた県や市の規制や監督もおよそ行政の体を成していないと思えます。和歌山県では、近年規制を強化して監督をしていますので、今あれほどのことを見逃しているとは思えないのですが、それでも忘れられてきた危ない盛土はないか、住民の皆さんの申し出や衛星観測など科学技術の助けも借りて、徹底的にチェックを行いました。

また、和歌山市の水管橋の落下は、和歌山市を中心に国も県も産業界も協力して応急復旧から本格復旧に進みつつありますが、全県で同じような事が起きないか、水道のみならず全ての生活インフラで他にこのような脆弱な設備はないか、また、もしその設備が壊れた時、ほかの手段でその脆弱性をカバーする仕掛けがあるかどうか、県が中心となって市町村、国、民間インフラ企業も入ってもらって、徹底的に調査を行っています。

我々は全能ではありませんが、何か災害が起こり悲劇が生じた時、そこから学び、他の問題も想像し、そのことへの備えを行うことは可能です。そこまでやるか否かは、それによって県民の安全を守ろうとする意志の問題であります。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。